

入札時の注意点

- 暴力団員等や、役員に暴力団員等がいる法人は、買受人となれません。
- 暴力団員等から資金の提供を受けた個人・法人は、買受人となれません。

入札時に下記の各書面の提出が入札書毎に必要です。

暴力団員等に該当しない旨の **陳述書**（個人・法人を問わず）

- ※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。
- ※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。
- ※提出後の訂正はできません。

住民票

（個人の場合）

資格証明書

（法人の場合）

- ※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。
- ※法人の場合は従前どおり資格証明書の提出が必要ですが、個人の場合も住民票の提出が必須になりました。
- ※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。
- ※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し（宅地建物取引業者の場合）

- ※有効期限内のものを提出してください。

（入札方法に関する問合せ）

秋田地方裁判所能代支部執行官室 ☎ 0185-52-3278

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 1 1 月 1 4 日

秋田地方裁判所能代支部

裁判所書記官 平 川 逸 太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 1 2 月 5 日から 令和 7 年 1 2 月 1 2 日まで
開札期日	日 時 令和 7 年 1 2 月 1 8 日 午後 2 時 0 0 分 場 所 秋田地方裁判所能代支部開札場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 1 月 7 日 午前 9 時 3 0 分 場 所 秋田地方裁判所能代支部
買受申出の保証の 提供方法	別に掲示されています。
買受申出の資格の 制限（民事執行規 則 3 3 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 1 1 月 1 4 日から当庁に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和7年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2, 784, 000 2, 227, 200	一括	556, 800	38, 913	0
1	1, 636, 000				
2	1, 148, 000				

物 件 目 録

- 1 所 在 能代市字鳥小屋
 地 番 1 6 番 1 1
 地 目 宅地
 地 積 1 8 3. 1 5 平方メートル

- 2 所 在 能代市字鳥小屋 1 6 番地 1 1
 家屋 番号 1 6 番 1 1
 種 類 居宅
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
 床 面 積 1 階 7 1. 0 0 平方メートル
 2 階 6 1. 0 0 平方メートル
 (現況)
 床 面 積 1 階約 7 7. 0 0 平方メートル
 2 階 6 1. 0 0 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年 9月18日

秋田地方裁判所能代支部

裁判所書記官 平 川 逸 太

1 不動産の表示

【物件番号 1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号 1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号 1, 2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 能代市字鳥小屋
 地 番 1 6 番 1 1
 地 目 宅地
 地 積 1 8 3. 1 5 平方メートル

- 2 所 在 能代市字鳥小屋 1 6 番地 1 1
 家屋 番号 1 6 番 1 1
 種 類 居宅
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
 床 面 積 1 階 7 1. 0 0 平方メートル
 2 階 6 1. 0 0 平方メートル
 (現況)
 床 面 積 1 階約 7 7. 0 0 平方メートル
 2 階 6 1. 0 0 平方メートル

令和7年（ケ）第5号
令和7年6月19日受理
令和7年7月24日提出

現況調査報告書

秋田地方裁判所能代支部

執行官 佐藤 智博

物 件 目 録

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 所 在 | 能代市字鳥小屋 |
| | 地 番 | 1 6 番 1 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 8 3 . 1 5 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 能代市字鳥小屋 1 6 番地 1 1 |
| | 家 屋 番 号 | 1 6 番 1 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 7 1 . 0 0 平方メートル
2 階 6 1 . 0 0 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	(住居表示未実施)		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	本土地は西側が市道に接している。 本土地上にカーポート、灯油タンク、スチール製物置がある。		
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点が異なる (☒ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☒ 床面積: 1 階約 77.00 m ²		
物件目録にない附属建物	☒ ない 種類: ☐ ある 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	1 階リビング内に置かれた水槽で亀を 1 匹飼育している (写真番号 9)。 1 階東側の物置 (増築部分) の内部は一部ロフト状になっている (写真番号 15)。 2 階南側洋室の天井のクロスが一部剥がれている (写真番号 17)。		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ 地方裁判所 支部 年 () 第 号 ☐ 保管開始日 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

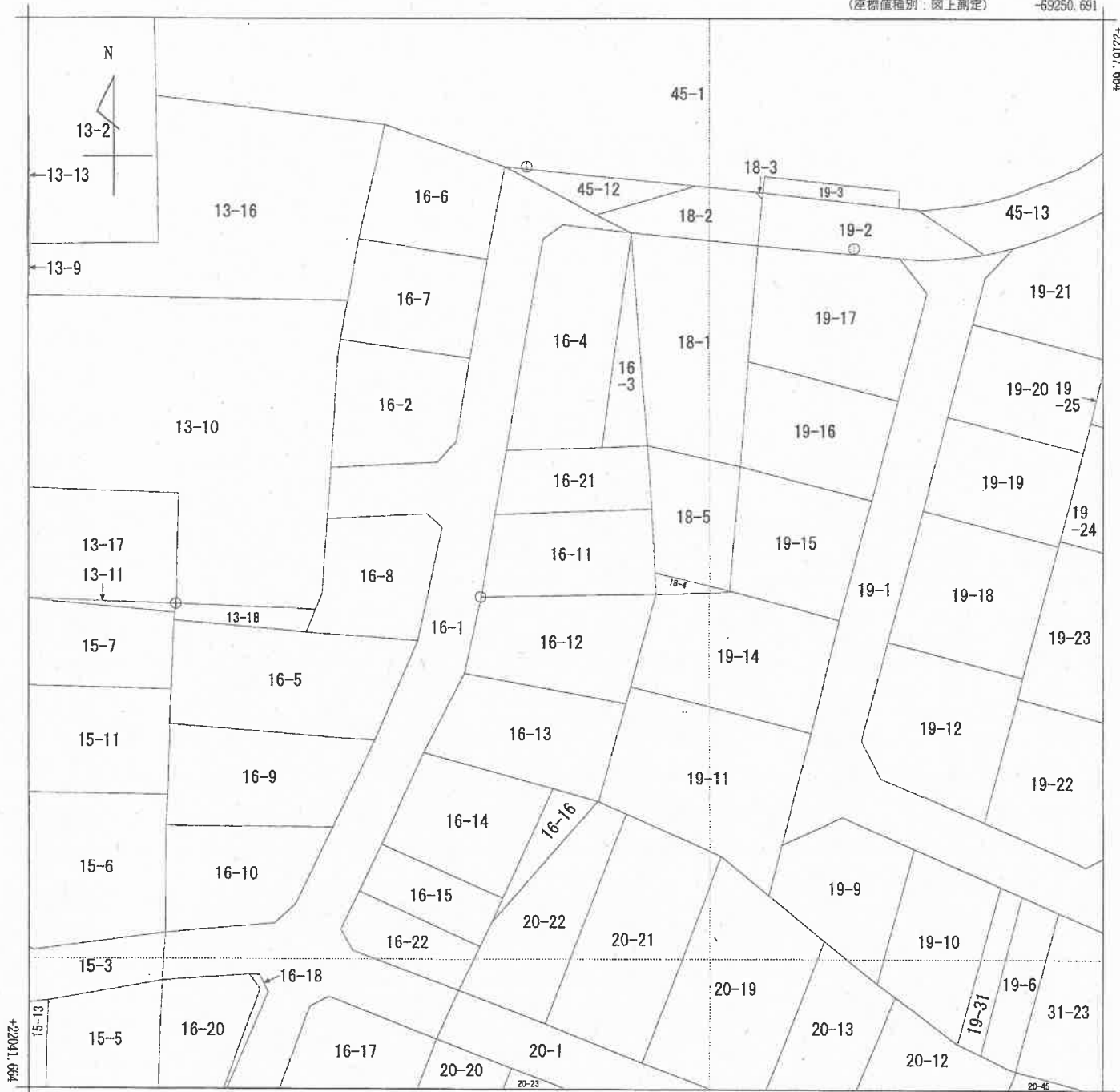
(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 本件土地は公図のとおりです。境界等につき隣地所有者と争いはありません。 2 本件建物を新築したとき、私と私の母の共有名義でした。そのとき、本件土地は私の父の所有でしたが、父との間で本件建物による敷地利用に関する契約や地代の授受は何もありませんでした。その後、私の父母が死亡し、現在は相続により本件土地と本件建物は私の単独所有になっています。 3 本件建物内では、新築後に猫を1年くらい、その後は室内犬を令和7年1月ころまで飼育していました。室内の壁等には猫や犬のひっかき傷等はないと思います。現在は猫や犬は飼育しておらず、水槽で亀を一匹飼育しています。 4 本件建物内で喫煙しているため、内壁はヤニで汚れているところがあると思います。 5 本件建物の東側の物置は、平成13年ころに増築しました。また、本件建物の外壁は、平成18年ころに塗装し、平成23年ころに一部補修しました。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和 7年 6月19日 (木) 11:35 ~ 11:40	秋田地方法務局能代支局	登記事項証明書等公用取得
令和 7年 6月19日 (木) 13:20 ~ 13:25	能代市役所	課税台帳等交付申請
令和 7年 6月26日 (木) 15:35 ~ 15:45	物件所在地	現地所在確認、簡易計測、写真撮影、所有者から口頭聴取及び調査期日口頭告知
令和 7年 7月10日 (木) 13:40 ~ 14:15	物件所在地	立入調査、図面作成、占有調査、写真撮影 (所有者立会、評価人同行)
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
令和 年 月 日 () : ~ :		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐ 令和 年 月 日		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



-69375.691

(座標値種別：図上測定)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出

字鳥小屋

請求部	所在	能代市字鳥小屋				地番	16番11			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	X	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A3版からA4版に縮小

令和7年6月19日

秋田地方法律局能代支局

登記官

請求番号：7-1

(1/1)

(5枚目)

公用

登記年月日：平成11年11月16日

公用

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年6月19日 秋田地方方法務局能代支局

登記官

(6 枚目)

A 3 版から A 4 版に縮小

請求番号：7-2

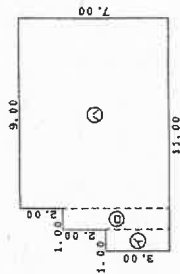
建築物図面
各階平面図

家屋番号 16 番 11

能代市宇鳥小屋 16 番地 11

建築物の所在

1 階

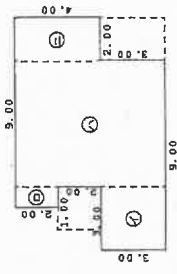


求積表

①	1.00 x 3.00	=	3.0000
②	1.00 x 5.00	=	5.0000
③	9.00 x 7.00	=	63.0000
計			71.00000

床面積 71.00 ㎡

2 階



求積表

④	3.00 x 3.00	=	9.0000
⑤	1.00 x 2.00	=	2.0000
⑥	6.00 x 7.00	=	42.0000
⑦	2.00 x 4.00	=	8.0000
計			61.00000

床面積 61.00 ㎡



作製者

縮尺 1/250

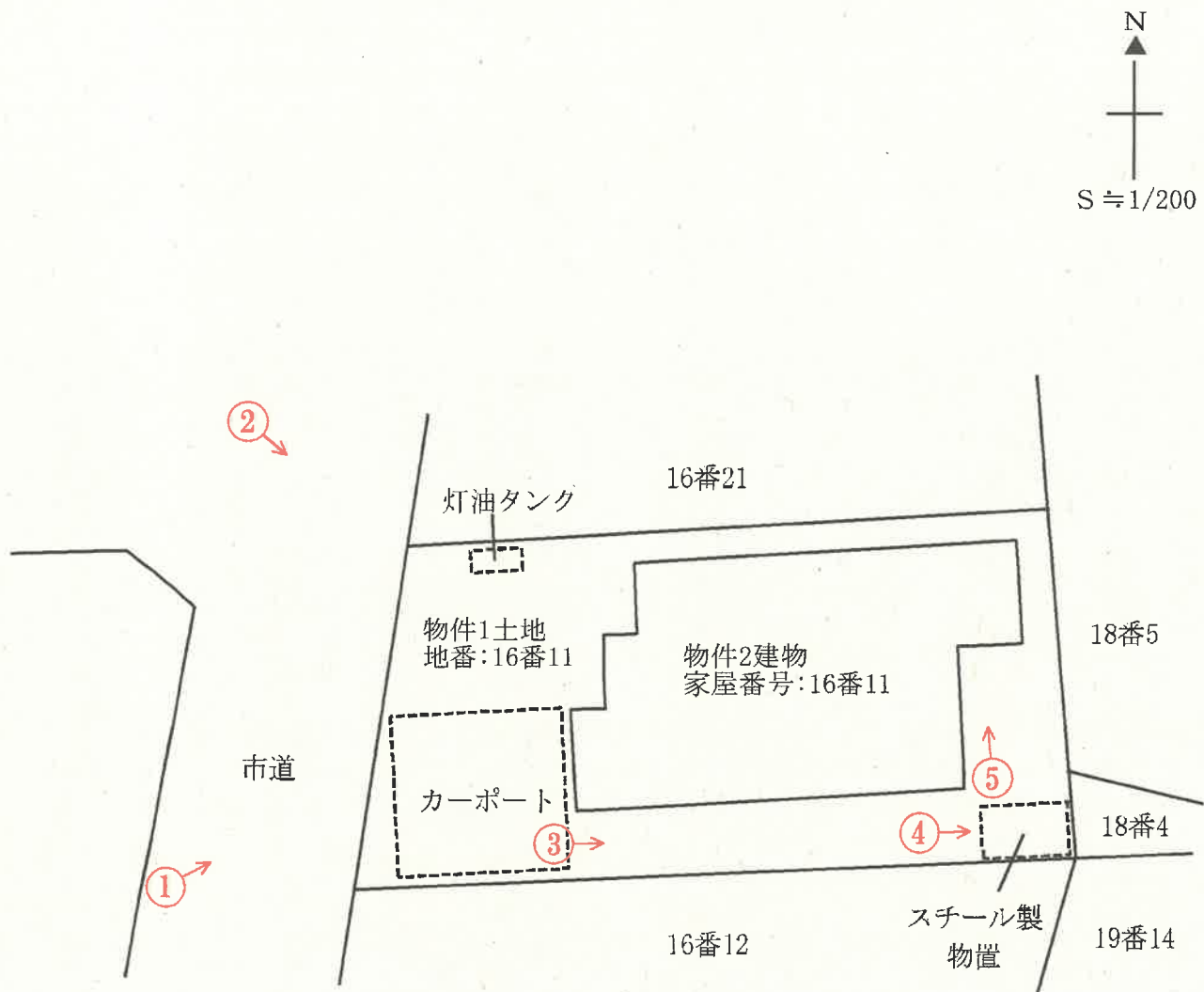
申請人

縮尺 1/500

(秋田県土地家屋調査士会統一用紙)

H11.11.16

土地建物位置関係図



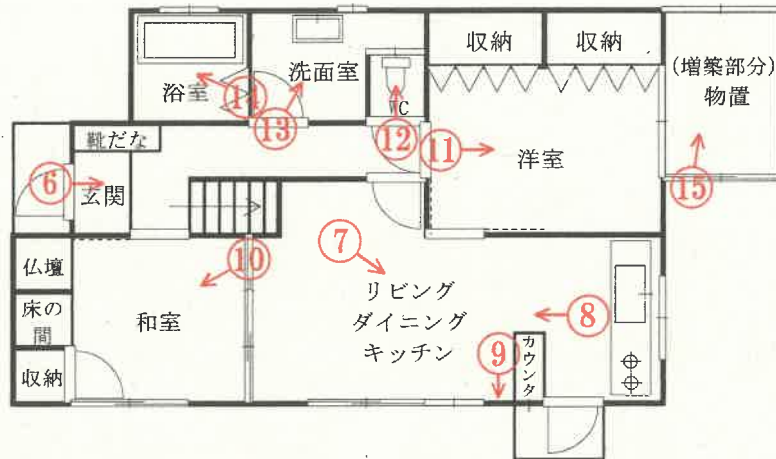
↑
○は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

※土地の形状及び建物位置関係は、概略を記載したものである。

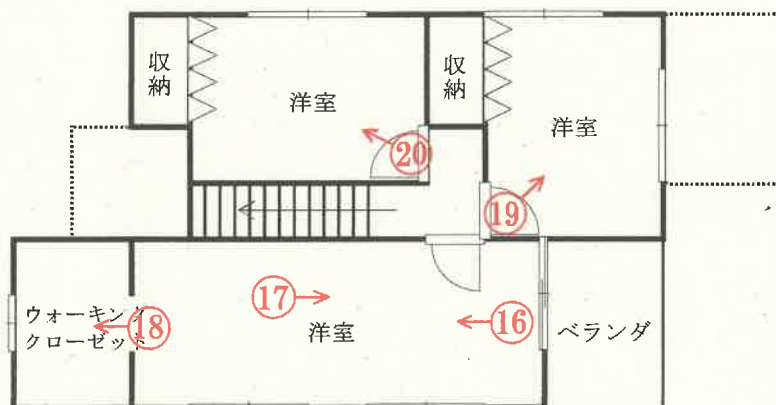
建物間取図



1階



2階



↑
○は写真撮影場所であり、○印の中の数字は写真番号である。

写真番号 1



写真番号 2



写真番号 3



スチール製物置

写真番号 4



写真番号 5



写真番号 6



物件2建物内部の状況(1階)

写真番号 7



前同

写真番号 8



前同

写真番号 9



前同

写真番号 1 0



前同

写真番号 1 1



前同

写真番号 1 2



前同

写真番号 1 3



前同

写真番号 1 4



前同

写真番号 1 5



前同

写真番号16



物件2建物内部の状況（2階）

写真番号17



前同（天井クロス剥がれ）

写真番号18



前同

写真番号 19



前同

写真番号 20



前同

令和 7 年 (ケ) 第 5 号
令和 7 年 7 月 10 日 現 地 調 査
令和 7 年 7 月 23 日 評 価

秋田地方裁判所 能代支部 御中

評 価 書
(物件1、2)

評価人 不動産鑑定士
石塚 充 印

第1 評価額

一 括 価 格	
金2,784,000円	
内 訳 価 格	
物件1	金1,636,000円
物件2	金1,148,000円

- ① 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の土地の内訳価格は、物件2の建物のための敷地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該敷地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所 在 等	登 記 上	現 況
1	所 在 地 地 目 地 積	能代市字鳥小屋 16番11 宅地 183.15m ²	同左
2	所 在 地 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	能代市字鳥小屋16番地11 16番11 居宅 木造亜鉛メッキ鋼板葺2階建 1階 : 71.00m ² 2階 : 61.00m ² 延 : 132.00m ²	1階 : 約 77.00m ² 2階 : 61.00m ² 延 : 約 138.00m ²
番号	特 記 事 項		
	・ 特になし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 対象土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位 置 ・ 交 通	JR五能線「能代」駅から南西方約2.1km(以下道路距離)に位置する。 最寄商業施設：「いとく能代南店」まで約1.3km。 最寄公共施設：「市立淳城西小学校」まで約1.9km。 (別添位置図参照)	
付 近 の 状 況	能代市市街地の西側、国道101号西側背後に位置する一般住宅の中に空地が見られる住宅地域である。地域内の道路は幅員約6mの舗装市道が標準で、物件から国道101号まで約400mで連絡できる。能代市の住宅需要は一部を除きやや低調に推移している。また、当該地域は大きな変動要因もなく、今後も現状のままで推移するものと予測する。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 その他の規制	非線引都市計画区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% なし 建築基準法第22条区域、宅地造成等工事規制区域 立地適正化区域内(居住誘導区域内、都市機能誘導区域外)
画 地 条 件 (規模、形状等)	地積183.15㎡(登記地積)。 西側間口約10m、奥行約19mのほぼ長方形の中間画地。 西側市道とほぼ等高に接している。 画地内は、概ね平坦である。 形状は、法務局備付の公図、建物図面、建物配置図と概ね一致している。	
接 面 道 路	西側幅員約6mの舗装市道に接面している。同市道は建築基準法第42条第1項第1号に該当する。	
供 給 処 理 施 設 (宅地内引込)	上 水 道：あり(建物への接続：あり) ガ ス 配 管：なし(接面道路公設管：なし) 下 水 道：あり(建物への接続：あり)	
土地の利用状況 及び隣地の状況 等	物件1は物件2の敷地として利用され、法定地上権は成立しない。目的外建物は無い。周辺には一般住宅、空地等が存在する。	
土 壌 汚 染 の 性 可 能 性	当該土地に係る土壤汚染に関しては、専門調査機関による調査を行わなければ確定できないが、官公庁への聴取によると、土壤汚染対策法の要措置区域(第6条)及び形質変更時要届出区域(第11条)に該当しない。また、現地調査等においても土壤汚染の端緒は確認されなかった。 よって、当該土地の土壤汚染の可能性は低いものと判断した。 なお、本評価書は土壤汚染がないことを証明するものではない。	
埋 蔵 文 化 財 の 有 無	周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しない。	
特 記 事 項	- 画地内南東端にスチール製物置がある。 - 画地内西側にカーポートがある。 - 画地内北側に灯油タンクがある。 (建物配置図参照)	

2 建物の概況及び利用状況 (物件2)

区 分	—																								
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成11年11月11日 新築 増 築 年 月 日：新築約1～2年後に増築 （所有者聴取による） 経済的全耐用年数：約27.0年 経 過 年 数：約25.7年（26年とする） 経済的残存耐用年数：約1年																								
仕 様	構 造：木造 屋 根：金属板等 外 壁：サイディング等 内 壁：クロス等 天 井：クロス、化粧合板等 床：フローリング、畳等 設 備：上下水道、電気等 そ の 他：二重サッシ等																								
床面積（現況）	現況面積は、下記のとおりになる。 <table><tr><td></td><td>(登 記)</td><td></td><td>(増築部分概測)</td><td></td><td>(現況概測)</td></tr><tr><td>1 階</td><td>: 71.00㎡</td><td>+</td><td>約6.00㎡</td><td>=</td><td>約77.00㎡</td></tr><tr><td>2 階</td><td>: 61.00㎡</td><td></td><td></td><td>=</td><td>61.00㎡</td></tr><tr><td>延</td><td>: 132.00㎡</td><td>+</td><td>約6.00㎡</td><td>=</td><td>約138.00㎡</td></tr></table>		(登 記)		(増築部分概測)		(現況概測)	1 階	: 71.00㎡	+	約6.00㎡	=	約77.00㎡	2 階	: 61.00㎡			=	61.00㎡	延	: 132.00㎡	+	約6.00㎡	=	約138.00㎡
	(登 記)		(増築部分概測)		(現況概測)																				
1 階	: 71.00㎡	+	約6.00㎡	=	約77.00㎡																				
2 階	: 61.00㎡			=	61.00㎡																				
延	: 132.00㎡	+	約6.00㎡	=	約138.00㎡																				
現 況 用 途 等	階 層：2階建 現 況 用 途：居宅 間 取 り：別添建物間取図のとおり																								
品 等	総 合：普通 使 用 資 材：普通 施 工：普通																								
保守管理の状態	現地立ち合いによる内見調査から、一部クロス剥がれやヤニ汚れ等が存在するが、それ以外は概ね経年相当の状態にある。 したがって、保守管理の状態はやや劣ると判断した。																								
建物の利用状況	建物所有者が占有している。																								
特 記 事 項	・ペットを飼っていたことがある。なお、現在は亀1匹を飼っている。 ・平成18年に外壁塗装、平成23年に外壁修理を行った（所有者聴取による）。 ・増築部分の上部がロフト状になっている。																								

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1 (土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	地 積 (㎡)	建付減価 補正	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ
1	15,600	1.01	183.15	0.90	2,597,000

ア 標準画地価格 (地価公示価格等からの規準)

標準画地は幅員約6mの舗装市道に接面する地積約200㎡の中間画地

地価公示 能代-3

地価公示価格 16,000 円/㎡ × 時点修正 99.7 / 100 × 標準化補正 100 / 102.0 × 地域格差 100 / 100.0 ÷ 標準画地価格 15,600 円/㎡

◇ 時点修正 : 地価調査価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。
月率 -0.05% × 6ヶ月 ÷ -0.3%

◇ 標準化補正 : 方位 (東方) +2% 基準方位北

◇ 地域格差 : 街路条件 ±0% 格差なし
交通・接近条件 ±0% 格差なし
環境条件 ±0% 格差なし
行政的条件 ±0% 格差なし

100 / 100 × 100 / 100 × 100 / 100 × 100 / 100 ÷ 100 / 100.0

イ 個別格差 : 方位 (西方) +1% . . . 1.01

ウ 地 積 : 登記数量

エ 建付減価補正 : 建物と敷地との適応の状態等を考量し、上記のとおり補正した。

② 物件2 (建物)

当該建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床面積 (㎡)	現価率	建物の価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
2	200,000	138.00	0.05	1,380,000

ウ 現価率

経過年数約26年、経済的残存耐用年数約1年、経済的全耐用年数27年、残価率5%とした定率法（現価率0.06）と観察減価法（保守管理の状況等を考慮して査定）を併用して下記のとおり査定した。

計算式	耐用年数に 基づく方法	観察減価法	現価率
$(R^{n/N}) \times (1 \pm q) =$	0.06	× 90%	÷ 0.05

項	目
R	残価率 5%
N	経済的全耐用年数 約27年
n	経過年数 約26年
o	経済的残存耐用年数 約1年
q	観察減価法による補正率 -10%

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については敷地利用権等価格を控除し、建物については敷地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 敷地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	敷地利用権等割合 イ		敷地利用権等価格 (円) ア×イ÷ウ
1	2,597,000	0.10	敷地占有利益	260,000

イ 敷地利用権等割合 : 物件1は、物件2に対して法定地上権が成立しないため、敷地利用権等を敷地占有利益と判断し、その建付地価格に対する割合を10%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) ア	敷地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市 場修正 オ	持分 割合 カ	評価額 (円) (ア±イ) ×ウ×エ×オ×カ
1	2,597,000	-260,000	1.00	1.00	0.70	1.00	1,636,000
2	1,380,000	+260,000	1.00	1.00	0.70	1.00	1,148,000
一括価格 (合計)							2,784,000

ウ 占有減価 : 特になし

エ 市場性修正 : 特になし

オ 競売市場修正 : 評価条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮の上、競売市場修正率として0.70を乗じた。

カ 持分割合 : 特になし

第6 参考価格資料

地 価 公 示 価 格 能代ー3

所 在 : 能代市字鳥小屋19番24

価 格 : 16,000円/㎡

位 置 : JR五能線「能代」駅の南西方道路距離約2km

価 格 時 点 : 令和7年1月1日

地 積 : 234㎡

供給処理施設 : 水道、下水

接 面 街 路 : 東側幅員6m舗装市道に接面

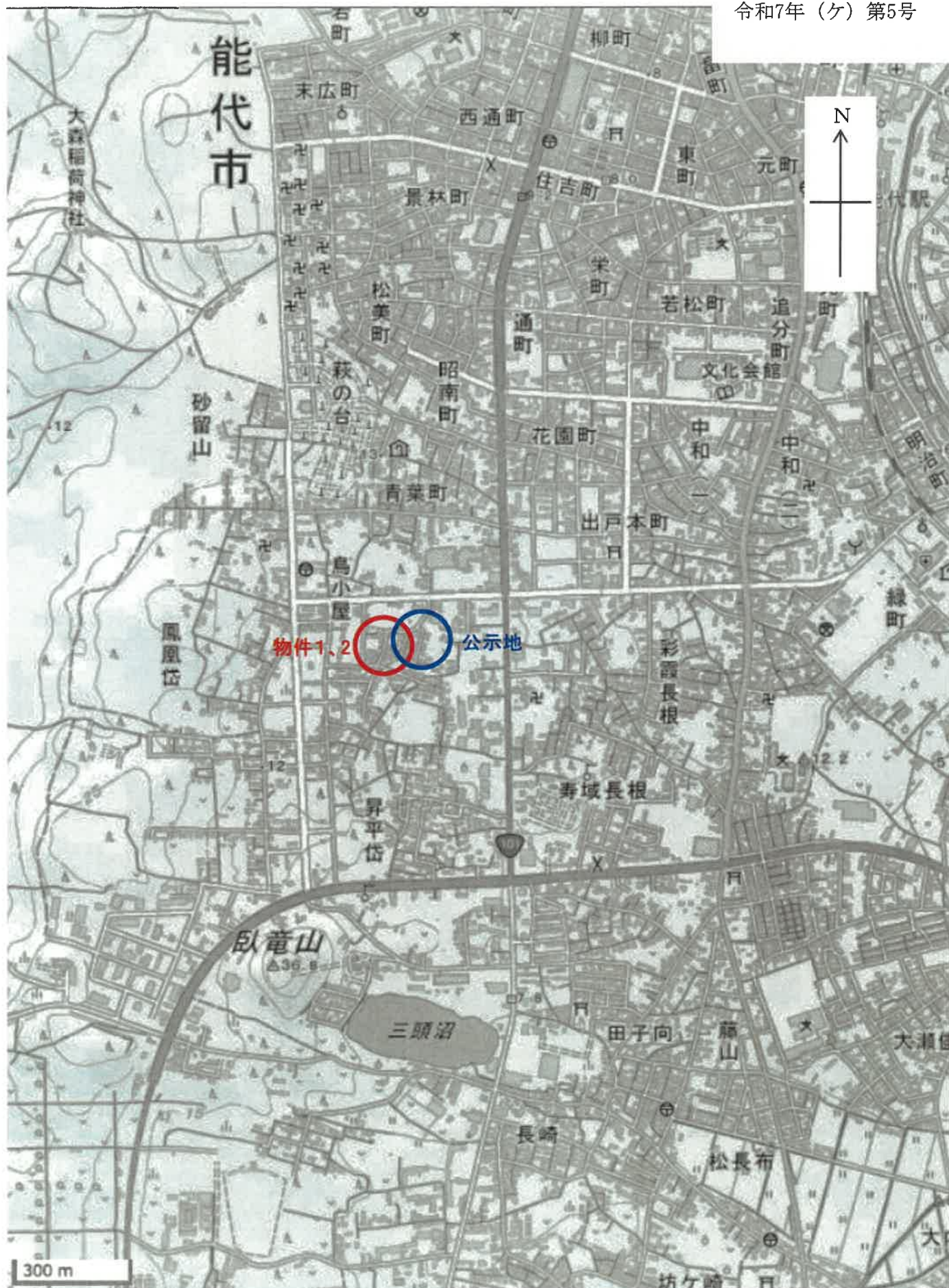
用 途 指 定 等 : 非線引都市計画区域 第1種中高層住居専用地域 (60、200)

地 域 の 概 要 : 一般住宅の中に空地の見られる住宅地域

第7 附属資料の表示

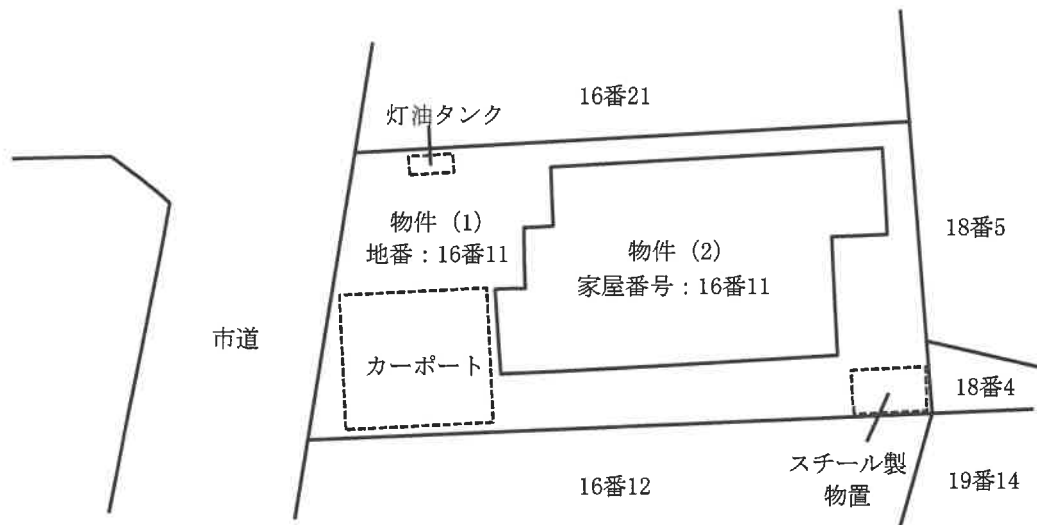
- 1 位置図
- 2 周辺案内図
- 3 秋田地方法務局備付、公図写
- 4 秋田地方法務局備付、建物図面写
- 5 建物配置図
- 6 建物間取図

以 上



建物配置図

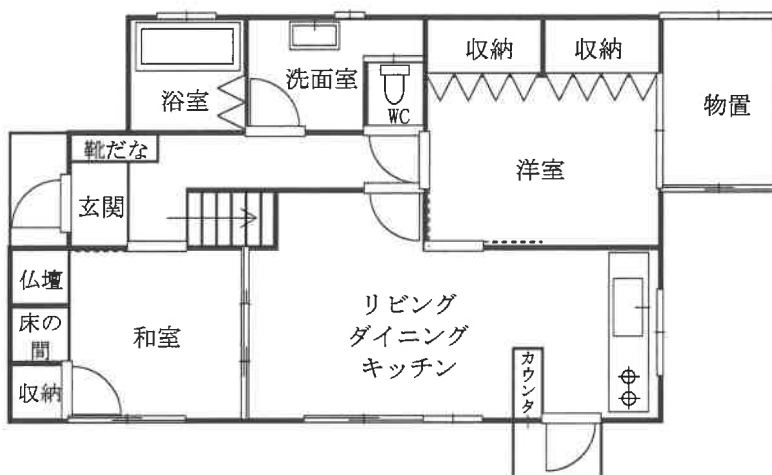
秋田地方裁判所 能代支部
令和7年（ケ）第5号
能代市字鳥小屋



建物間取図

秋田地方裁判所 能代支部
令和7年（ケ）第5号
能代市字鳥小屋

1階



2階

